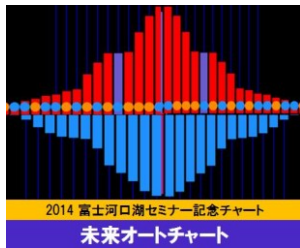




第 1 話

※稼げるチャートの条件とは

- ① 初心者からプロまでどなたが利用しても稼げること。
- ② 画面はシンプルで、見易く、ひと目で分かること。
- ③ 内容は簡単で「未来予測」ができること。
- ④ バイナリーにも FX にも利用可能であること。
- ⑤ 勝てる確立の高い通貨を選択が可能であること。
- ⑥ 「設定」と「検証」は簡単にできること。
- ⑦ 短時間に楽しく稼げること。



第 2 話

『理想のチャート』のディスカッションの中で「絶対勝つにはどうしたら」

のご質問に対してご返答は「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」でした。

FX やバイナリーで、もし負けておられる方がいるとしたら、その100%

に近い方々はチャートを追いかけていることが原因です。

「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」に対する意識は無いと思います。

NET で探しても本屋さんで探しても「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」に

関するノウハウは全くと言って良いほど無いかと思います。

富士河口湖セミナー参加者の皆様は自由参加のオブザーバー5名様を

除いて全員お稼ぎの方ばかりです。

その方々が勝った原因のひとつは「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」

にあったのです。



未来を覗いて見たいと思いませんか。

第 3 話

以前から MT4 を利用して普通に考えていましたがチャートウインドは
オートスクロール機能によって常に更新したら自動で最新の値動きを表示します。

これって凄くありませんかこれが本来の「自動」というものです。

更に凄いのは急激な高値・安値の縦軸(レート)の動きに合わせて自動で
『チャートウインド』の高低を調整してくれます。

この二つの機能は実は「勝てるゾーン」 自動で導いてくれているのと同じ行為
なのです。

セミナーの質問で『チャートのどの部分(ゾーン)で勝負していますか』に
お答えした「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく」事は この機能が無ければ
成立しないお話です。

したがって、セミナーのヒントで勝てた人たちはこの「勝てるゾーンをあらかじめ
決めておく」 ことができたのです。

第 4 話

今回この「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく」ことを自動化する事にある種の葛藤が有りました。

それはセミナーに参加頂いている皆様の総意が必要と考えたからです。

当方のサポートを真摯に受け止め手動ながら工夫してチャートを調整しながら必死に掴み取った「勝利のパターン」を自動化する事に当方は抵抗感がありました。ところが皆様の反応は逆に好意的でした。

FX やバイナリーで負けている人の特徴として「世の中みんな悪くなれば」良いというネガティブな考えを持たれます。

『円安加速だから今がチャンス』と叫んでも「円安がコケれば面白い」と考えます。

つまり自分が良くなることよりも周りも悪くなれば良いと考えます。

考え方としてはとてもマイナス思考です。

ネット上のクレーマー達はほとんどのこの部類です。

自分も良くなり人も良くなればどれほど楽しいかをご存知ありません。

セミナーの皆様はある意味、勝利者です。より高みを目指しています。

当方の心配は稀有でした。それよりも早く「勝利のパターン」の自動化を望まれました。

未来チャート **Fuji3** によろこそ

第 5 話

ここまでお話すると『四の五も言わずに早くチャートを出せ！』となりますね。(笑)

チャートの正式名が決まりました。 『 Fuji3・オート・未来 』 です。

『富士スピードウェイ』の大会名みたいになりました。

2014年富士河口湖セミナー記念チャート 『 Fuji3・オート・未来 』です。

発表はモニターの5名様が目標設定額を超えたらにさせていただきます。

あと13万円くらいですので時間の問題です。

しかし円安が加速していますので一時モニターをストップして頂き資金を全て

ドル円の『買い』に充当して頂いています。

今は身の回りに余っているお金をかき集めてでも『ドル円』の買いです。



第 6 話

気の早い方は『Fuji3・オート・未来』は自動売買と勘違いされて価格は
いくらでも良いから先行して取得したいご要望を頂きました。

はっきり申し上げて『Fuji3・オート・未来』は自動売買ではありません。

「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく」自動チャートです。自動売買のように
最大ドローダウンを甘んじて受けるのではなく「勝てるパターン」を自動化した
裁量によるチャートです。

『Fuji3・オート・未来』のロジックは極めてシンプルです。

時間の経過がすなわち「過去・現在・未来」を瞬時に切り替えて行くならば、
それに伴う取引の価格の推移をそのまま「過去・現在・未来」に投影させれば
良いと考えました。もっと分かり易く言えば・・・「過去・現在・未来」のタイムゾーン
をあらかじめ決めておけばそのゾーンの中だけで過去・現在の動きをひと目、
見ることで延長の「未来」を簡単に予測する事は可能になるということです。
このロジックが MT4 のオートスクロール及び自動で『チャートウインド』の高低を
調整してくれる機能なのです。



第 7 話

前回、ご紹介の通り MT4 のオートスクロールや急激な高値安値の高低調整機能は MT4 の各種ある基本的な機能の中で最高の部類に属します。

当たり前に使えばごく当然の機能なのですが、その機能を最大限に活かす考え方にたてば、これ以上の機能はありません。

高値を更新しようが安値を更新しようがそのチャートの枠内にキチンと調整して収めてくれます。

こんなご経験はございませんか？リアルトレードでは気づかなかったチャートが時間の経過後、綺麗にトレンドとして並んでいたことを・・・。
後からチャートを眺めると、ここでトレードすれば100%勝っていたと分かります。なぜリアルの時に気付かなかったのでしょうか。

理由はいくつかあると思いますが、ひとつは MT4 の機能を活かしていなかった事にあります。

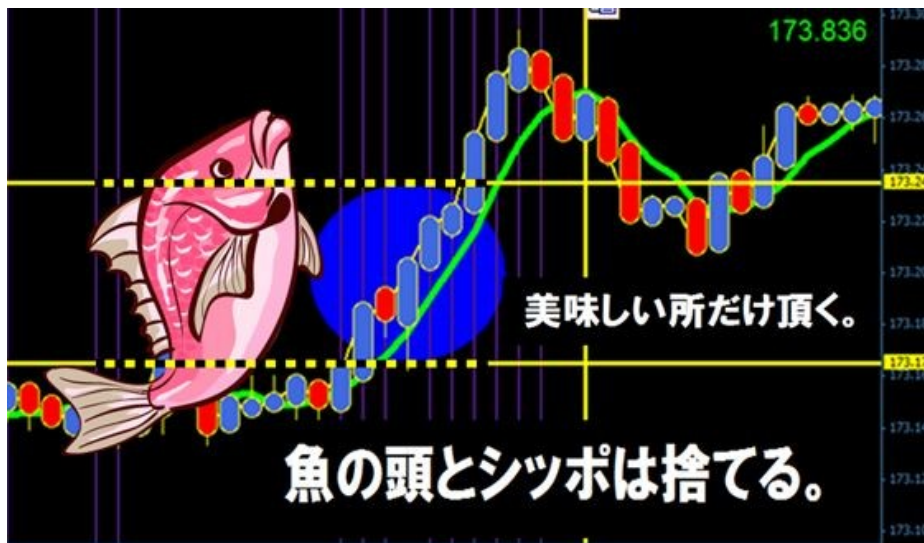
FX には『魚の頭から尻尾まで食べる』・・・。と『頭と尻尾はくれてやる』などがありますが当方の考え方は前者です。頭の先としっぽの先に高値安値の更新があるのなら利益確定はとことんついて行かなければ収益は望めません。

『利小損大』で多くの皆さんが負けるのはここに原因があります。

『損失は切れずに利益は早く欲しがる』・・・負けるパターンですね。
しかしバイナリーはその逆で『頭と尻尾はくれてやる』になります。

なぜなら決められた判定時間の枠内で勝負しなければならないからです。

最も勢いがあり全体的に継続性の強いミニトレンドの場面で勝負しなければならないからです。



これがバイナリーオプションと FX の大きな相違点です。
『勝てるゾーンをあらかじめ決めておく』のがバイナリーにおいて
最善の手法と言えます。

次回は『勝てるゾーン』に一步踏み込んでお話致します。